

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	肝細胞がんに対する複合免疫治療を実臨床でどう活用するか。
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2020 年 12 月から 2025 年 3 月までに当院で 1 次治療複合免疫治療を導入した肝細胞がん症例 小林由夏	
③概要	
2020 年 12 月から 2025 年 3 月までに当院で 1 次治療複合免疫治療を導入した肝細胞がん症例について使用レジメン、治療効果、治療成功期間、生存期間、有害事象について調査し今後の治療戦略に役立てる。	
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	切除不能肝細胞がんの 1 次治療選択に際する知見を確認する。
⑥研究期間	承認日～2025 年 10 月 31 日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	カルテに記載された内容の後方視的確認のみ
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、治療期間、前治療、合併症、一般的採血項目、生存期間、転機
⑨利用の範囲	2025 癌治療学会に限る
⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	長岡中央総合病院 腫瘍内科 小林由夏
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	長岡中央総合病院 腫瘍内科 小林由夏 内線 8029